

4/30 - 5/13 〈日替わり上映〉

角川映画祭 KADOKAWA FILM FESTIVAL

一般 1,500円
シニア 1,200円
(会員Wポイント)

犬神家的一族

[1976/2時間26分] 監督: 市川崑 出演: 石坂浩二

復活の日 4K修復版

[1980/2時間36分] 監督: 深作欣二 出演: 草刈正雄

4/30 - 5/13



人間の証明 4K修復版

[1977/2時間13分] 監督: 佐藤純彌 出演: 岡田茉莉子

スローなブギにしてくれ

[1981/2時間10分] 監督: 藤田敏八 出演: 浅野温子

ねらわれた学園

[1981/1時間30分] 監督: 大林宣彦 出演: 薬師丸ひろ子

時をかける少女

[1983/1時間44分] 監督: 大林宣彦 出演: 原田知世

セーラー服と機関銃

[1981/1時間52分] 監督: 相米慎二 出演: 薬師丸ひろ子

探偵物語

[1983/1時間51分] 監督: 根岸吉太郎 出演: 薬師丸ひろ子

戦国自衛隊

[1979/2時間18分] 監督: 斎藤光正 出演: 千葉真一

幻魔大戦

[1983/2時間11分] 監督: りんたろう キャラクターデザイン: 大友克洋

4/23 - 5/13 上映1週間延長!



5/7 - 5/13

『アネット』原案・音楽を務める!



スパークス・ブラザーズ

[2021/イギリス・アメリカ/2時間21分]

監督: エドガー・ライ特

音楽界の「異端児」と呼ばれ、時代と共に革命を起こし続けるスパークス兄弟は、謎に包まれた唯一無二のバンド。挑戦的かつ独創的な楽曲、遊び心溢れる映像、さらには彼らの等身大の姿までを捉える。

5/14 - 5/20



特別料金 一般 1,500円 / 誰でもカップル割 2,000円

舞台挨拶

5/14 (土) ~ 20 (金) 全回上映後 ゲスト / 佐伯龍蔵 監督

子ども制作
ワークショップ

5/15 (日) 14:20 受付 14:30 ~ 15:30 会場 / ほとり座ライブホール
講師 / 緑茶麻悠さん(『あそびのレンズ』主演) 対象 / 年齢5歳以上

Theatres Classics シアタール・クラシックス ACT.1



5/14 - 5/20 〈日替わり上映〉 特別料金 一般・シニア / 1,200円

誰もが知る不朽の名作や、密かに人気を博す隠れた傑作を、東京テアトルのセレクションで贈るスペシャル・プログラムが誕生! 第1弾は「ミュージカル映画」特集!

巴里のアメリカ人

[1951/アメリカ/1時間53分]

監督: ヴィンセント・ミメリ 出演: ジーン・ケリー
米国人ジェリーは巴里娘リーズに恋をするが、彼女は仲間の許嫁だった…。ジーン・ケリー自ら振り付けも担当。

紳士は金髪がお好き

[1953/アメリカ/1時間31分]

監督: ハワード・ホークス 出演: マリリン・モンロー
お金持ちと結婚してゴージャスな生活を送ることを夢見る、二人のショーガールが巻き起こす恋愛喜劇。

5/21 - 5/27



牛久

[2021/日本/1時間27分] 監督: トマス・アッシュ

国外退去を命じられた外国人を強制的に収容している施設の一つ、東日本入国管理センター。長期の強制収容や非人間的扱いで精神や肉体を蝕まれ、日本という国への信頼や希望を失っていく人々の姿を、隠し撮りで映し出す。

舞台挨拶 5/22 (日) 11:50 上映後
ゲスト / トマス・アッシュ監督

5/21 - 5/27



ブルー・バイユー

[2021/アメリカ/1時間58分]

監督: ジャスティン・チョン 出演: アリシア・ヴィキヤンデル
韓国で生まれ、わずか3歳で遠くアメリカに養子に出されたアントニオ。大人になった今は結婚して娘と3人で幸せに暮らしていた。ある日、些細なことで30年以上前の書類の不備が発覚し、強制送還される危機に…。

5/21 - 6/3



テレビ

で会えない妻

[2021/日本/1時間21分]

監督: 四元良蔵 / 牧祐樹

かつて社会風刺コント集団「ザ・ニュースペーパー」で人気を博した芸人、松元ヒロ。しかし彼はテレビを棄て、主戦場を舞台に移し、会場は連日満席、チケットは入手困難。母に面会するため足を運ぶ父。どの家庭にも起こりうる宿命を優しく見つめた人生の記録。

5/28 - 6/10



ほけますから、
よろしくお願ひします
～おかえりお母さん～

監督: 信友直子

連日満席となった大ヒット作の待望の続編。母の認知症はさらに進行し脳梗塞を発症。入院生活が始まり、病院まで毎日1時間かけて移し、会場は連日満席、チケットは入手困難。母に面会するため足を運ぶ父。どの家庭にも起こりうる宿命を優しく見つめた人生の記録。

5/28 - 6/3



見えるもの、その先に

ヒルマ・アフ・クリントの世界

[2019/ドイツ/1時間34分] 監督: ハリナ・ディルシュカ

唯一無二のビジョンを確立し、誰よりも早く抽象的絵画を描いた画家、ヒルマ・アフ・クリント。死後20年を経ても知られることがなかった彼女の絵と、目に見えるものを超えて見つめていた世界を解き明かす。

5/28 - 6/3



グレート・インディアン・キッチン

[2021/インド/1時間40分] 監督: ジヨー・ベービー

インド・ケーララ州で、高位カーストの男女がお見合いして結婚するが、妻は台所と寝室で男たちに奉仕するだけの生活に疑問を持ち始める。ジェンダー間のアンバランスの問題を、薄暗いキッチンから社会に問いかける。

5/28 - 6/3

特別料金 各作品 1,000円均一

5/28 - 6/3 〈日替わり上映〉

セロニアス・モンクの世界

監督:マイケル・ブラックウッド / クリスチャン・ブラックウッド

その希有な才能とカリスマによってジャズの概念を変えた男、セロニアス・モンクの絶がここにある!



『MONK モンク』

[1968/アメリカ/59分]

自身のカルテットを率いて、ヴィレッジヴァンガードやコロムビアレコードのレコード・レーベンスタジオでのセッションに臨むモンク。



『モンク・イン・ヨーロッパ』

[1968/アメリカ/59分]

1968年に行われたヨーロッパツアーの記録。足で床を叩いて圧巻の演奏を見せるモンク。それに負けずとも劣らないパフォーマンスで応えるミュージシャンたち。